

近畿支部 高流動性コンクリートの実用化促進に関する研究委員会成果報告会（ハイブリッド形式）-参加募集-

開催日： 2022年3月18日（金）

申込期限： 2022年3月11日（金）

主催： 日本コンクリート工学会 近畿支部

後援： 全国生コンクリート工業組合連合会近畿地区本部、日本建築学会近畿支部材料・施工部会、大阪兵庫生コンクリート工業組合、和歌山県生コンクリート工業組合、大阪広域生コンクリート協同組合

日本コンクリート工学会近畿支部では、近畿地区における生コン業界および建設業界の技術力向上に資する公益かつ有意な活動として、2019年に「高流動性コンクリートの実用化促進に関する研究委員会（委員長：中川隆夫）」を設置し、高流動コンクリートの実用化促進に資する各種の実験的検討を実施してきました。

このたび、委員会での活動の成果を、下記の要領にて報告いたします。ご多忙の折とは存じますが、ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 開催日時： 2022年3月18日（金） 9:50～12:30
2. 開催方式： 対面およびオンライン（YouTube ライブ）併用
（会場が COVID-19 の影響で使用禁止となった場合は完全オンライン形式とします。）
3. 開催場所： 大阪工業大学 OIT 梅田タワー 常翔ホール
[大阪市北区茶屋町1番45号]
4. プログラム： 司会：安田慎吾（関西宇部・大阪広域生コンクリート協同組合）
9:50～10:00 開会挨拶および主旨説明
山崎順二（浅沼組・本研究会幹事長）
10:00～10:20 高流動コンクリートの性状と強度特性
島本聡（大阪アサノコンクリート）
中尾陽一（関西宇部）
10:20～10:40 高流動コンクリートの分離抵抗性の評価
山田藍（竹中工務店）
10:40～11:25 高流動コンクリートの各種試験による圧送性の評価
岩清水隆（竹中工務店）
《休憩》11:25～11:40
11:40～12:05 JIS 標準化のための配合設計マニュアル

船尾孝好（阪神生コン建材工業）

12:10～12:25 高流動コンクリートの JIS 標準化の実施例

西晶弘（さくら生コン）

12:25～12:30 総括および閉会挨拶

中川隆夫（大阪兵庫生コンクリート工業組合・本研究委員会
委員長）

5. 参加方法： 下記 URL から必要事項を入力ください。

URL : <https://forms.gle/Jjm6esNDMyJ55ypD8>

6. 参加費： 会場参加およびオンラインとも無料

7. 定員： 会場参加 250 名（感染対策あり）

8. 申込期限： 2022 年 3 月 11 日（金）

9. 問合せ先： 大阪広域生コンクリート協同組合（安田慎吾）

TEL : 06-6222-5595 / FAX : 06-6222-5596

E-mail : s.yasuda@osaka-kouiki.or.jp